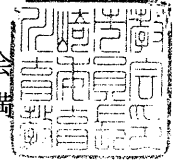


東北大学長 様

川崎市教育委員会
教育長 小田嶋 満



令和5年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験における大学推薦について（依頼）

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、令和5年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験における大学推薦について、別添の大学推薦実施要項により実施いたします。

つきましては、関係書類等を送付いたしますので、川崎市立学校教員を強く志望し、優れた実践力の発揮が期待できる貴校の学生を御推薦いただきますようお願いいたします。

■ 推薦人数

小学校（3年次受験）	名以内
小学校（卒業・修了予定者）	
中学校/高等学校（国語）	1名以内
中学校/高等学校（数学）	1名以内
中学校/高等学校（理科）	1名以内
中学校/高等学校（音楽）	名以内
中学校/高等学校（美術）	名以内
中学校/高等学校（技術）	名以内
中学校/高等学校（家庭）	名以内
中学校/高等学校（英語）	1名以内
特別支援学校	名以内

■ 送付書類

・ 大学推薦関係書類

「大学推薦実施要項」「事務手続きの流れ」
「推薦書（様式1）」「小論文用紙（様式2）」「推薦結果報告書（様式3）」

※ 大学推薦関係書類（様式1）、（様式3）についてはホームページにWordファイルを掲載しておりますので御使用ください。

※ パンフレット及び「受験案内」（付属：「受験申込書」「面接カード」「記載例」）については、3月末に送付予定です。

※ 提出していただく「受験申込書」「面接カード（7月9日受験時に提出）」については、3月末に送付する様式を使用していただくか、「川崎市立学校教員採用候補者選考試験」のホームページに掲載（4月1日以降に掲載予定）している様式をダウンロードして御使用ください。

※ 様式の掲載ページURL

→<https://www.city.kawasaki.jp/880/category/12-6-1-1-0-0-0-0-0-0.html>

■ 申込方法等

1 申込方法

「大学推薦実施要項」「事務手続きの流れ」「受験案内」等を御確認いただき、大学にて提出書類をお取りまとめのうえ、簡易書留又はレターパックプラスで郵送してください。

<郵送先>〒210-0004 川崎市川崎区宮本町6 明治安田生命川崎ビル2階 10
川崎市教育委員会事務局職員部教職員人事課（採用・人材育成担当）宛

2 申込期限

令和5年5月9日（金）消印有効

※ 「推薦結果報告書（様式3）」は、推薦者がいない場合であっても、お手数ですが、郵送又はFAX（044-200-2869）にて御提出ください。

川崎市教育委員会事務局 職員部
教職員人事課（採用・人材育成担当）
TEL：(044) 200-3843
FAX：(044) 200-2869

令和5(2023)年度実施

川崎市立学校教員採用候補者選考試験

今年度の主な変更点

- 1 **大学3年次在籍者を対象とした大学推薦による選考（特別選考VI）を新たに導入しました。**
- 2 **中学校免許状取得の課程認定を受けている大学でも、小学校区分での推薦が可能となりました。**
* 在籍中に提携している大学で小学校免許状の取得ができる制度のある大学のみ対象
- 3 **特別支援学校の複数免許加点の条件を追加しました。**
特別支援学校免許状（視覚障害者教育領域のみの免許状を除く）に併せて、中学校教諭免許状（音楽・美術に限る）を有する人

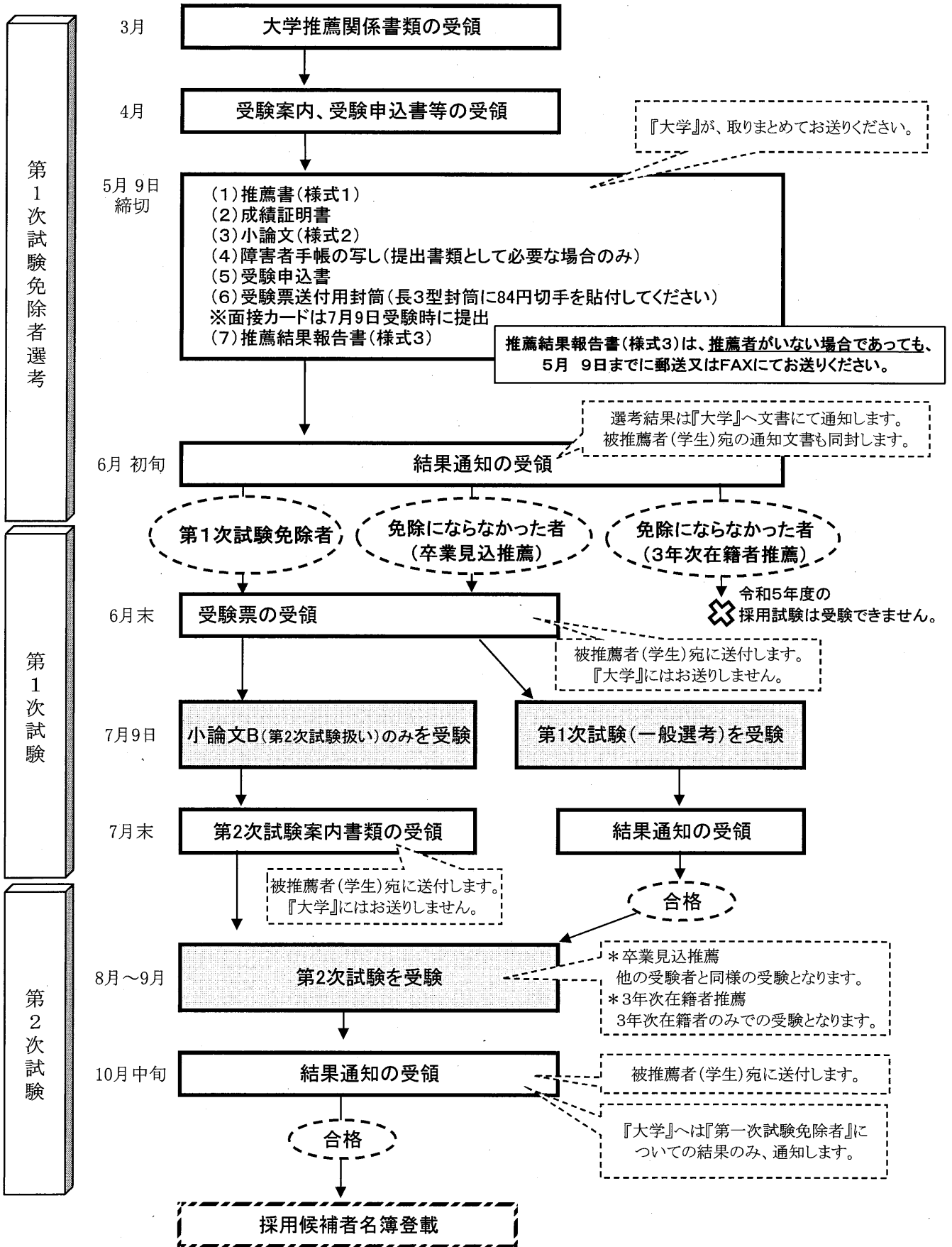
大学推薦申込締切は、令和5年5月9日（火）消印有効となりますので、よろしくお願ひします。

- 1 大学推薦での受験区分は次のとおりとなります。
 - (1) 令和5年度卒業見込者・修了見込者
一般選考区分
 - (2) 大学3年次在籍者
特別選考区分
- 2 第1次試験免除者の選考を通過した受験者は、第1次試験の受験が免除されます。
※ただし、第1次試験日に「小論文B」（第2次試験扱い）を受験していただきます。
- 3 第1次試験免除者の選考を通過できなかった受験者の取扱は次のとおりとなります。
 - (1) 令和5年度卒業見込者・修了見込者
一般選考区分の全ての試験項目を第1次試験から受験
 - (2) 大学3年次在籍者
令和5(2023)年度実施教員採用候補者選考試験の受験はできなくなります。
翌年度の受験をお待ちしております。

川崎市教育委員会事務局 職員部 教職員人事課
〒210-0004 神奈川県川崎市川崎区宮本町6 明治安田生命川崎ビル2F
Tel: 044-200-3843 Fax: 044-200-2869
E-mail: 88kyojin@city.kawasaki.jp URL: <https://www.city.kawasaki.jp/880/>

令和5(2023)年度実施 川崎市立学校教員採用候補者選考試験 大学推薦における事務手続の流れ

川崎市教育委員会事務局職員部
教職員人事課(採用・人材育成担当)



川崎市立学校教員採用候補者選考試験における卒業・修了予定者大学推薦実施要項

川崎市教育委員会

1 趣旨

この要項は、令和5年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験において、大学及び大学院から卒業・修了予定者大学推薦の推薦を受けた者を対象として、第1次試験免除者を決定するために必要な事項を定める。

2 推薦の対象となる校種等・教科及び選考区分

推薦の対象となる校種等・教科は次に定めるものとし、選考区分は一般選考とする。

- (1) 小学校
- (2) 中学校/高等学校 (国語)
- (3) 中学校/高等学校 (数学)
- (4) 中学校/高等学校 (理科)
- (5) 中学校/高等学校 (音楽)
- (6) 中学校/高等学校 (美術)
- (7) 中学校/高等学校 (技術)
- (8) 中学校/高等学校 (家庭)
- (9) 中学校/高等学校 (英語)
- (10) 特別支援学校

3 対象大学等

(1) 小学校

次のア、イのいずれか又は両方に該当する大学及び大学院

ア 小学校一種又は専修普通免許状取得の課程認定を受けている大学及び大学院

イ 中学校一種又は専修普通免許状取得の課程認定を受けている大学及び大学院で、在学中に提携している大学で小学校教諭普通免許状取得に必要な科目及び単位を修得することができる大学及び大学院

(2) 中学校/高等学校

推薦の対象となる教科の一種又は専修普通免許状取得の課程認定を受けている大学及び大学院

(3) 特別支援学校

特別支援学校一種又は専修普通免許状取得の課程認定を受けている大学及び大学院

4 推薦基準

次の(1)から(5)までの条件をすべて満たすこと

- (1) 川崎市立学校教員を第一志望とし、合格した場合には川崎市立学校教員として就職する意思のある者で、令和5年度に大学を卒業又は大学院を修了の見込である者
- (2) 教員を志す者として、「自ら学ぶ姿勢を持ち、教員を目指して成長するために学び続けることができる」、「教育に対する使命感や熱意、子どもに対する責任感や深い愛情を持っている」、「適切な人権感覚及び社会人としての礼儀や規律を身に付けている」、「他者を受け入れ共感し、良好な人間関係づくりや協働することの大切さを理解している」など、教員として必要な資質・能力を備えていると、推薦する大学及び大学院が判断した者
- (3) 昭和39年4月2日以降に生まれた者
- (4) 校種等・教科ごとに必要となる以下の免許状を有する者又は令和6年3月31日までに取得見込の者
 - ア 小学校
小学校教諭普通免許状
 - イ 中学校
受験する教科の中学校教諭普通免許状
 - ウ 特別支援学校
次の(ア)、(イ)の両方の免許状

(ア) 特別支援学校教諭普通免許状（視覚障害者教育領域のみの免許状は除く）又は聾学校若しくは養護学校教諭普通免許状

(イ) 小学校教諭普通免許状又は中学校教諭普通免許状

(5) 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条による欠格事項に該当しない者

5 推薦人数

(1) 小学校

人数制限を設けない。

(2) 中学校/高等学校（国語、数学、理科、音楽、美術、技術、家庭及び英語）

令和4年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験の「中学校/高等学校」各教科における在学生の受験者数に応じて、教科ごとに、次のとおりとする。

各教科における令和4年度実施試験学生受験者数	推薦人数
3名以上	2名まで
その他（2名以下又は新規）	1名まで

(3) 特別支援学校

各大学における推薦人数は2名までとする。

(4) 独立行政法人科学技術振興機構（現：国立研究開発法人科学技術振興機構）に採択された理数系教員（コアサイエンスティーチャー：CST）養成プログラムを実施している大学において、当該大学から「コアサイエンスティーチャー」の認定を受けている者（令和6（2024）年3月31日までに取得予定の者を含む。）を推薦する場合は、前記（1）～（3）とは別に、各大学で1名を推薦することができる。

(5) 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の交付を受けている者を推薦する場合は、（1）～（4）とは別に、各大学で1名を推薦することができる。

6 推薦の手続き

(1) 提出書類（大学推薦に必要な書類）

ア 推薦書（様式1）

イ 成績証明書（任意の様式）

ウ 小論文（様式2）（被推薦者が手書をしたもの）

エ 5（5）の規定により身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の交付を受けている者1名を推薦する場合は、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の写し

オ 令和5年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験受験申込書（被推薦者が手書をしたもの）

カ 受験票送付用封筒（被推薦者が作成し84円切手を貼付けたもの（長形3号に限る））

キ 推薦結果報告書（様式3）

(2) 申込方法

各大学において提出書類を取りまとめ、簡易書留又はレターパックプラスにより川崎市教育委員会事務局教職員人事課あてに送付すること。なお、封筒又はレターパックプラスの表面に「大学推薦書類在中」と必ず朱書きすること。

※ 大学推薦による申込をした場合、インターネット申込など他の手続きによる申込はできません。（複数の受験申込をした場合、すべての申込が無効となる場合があります。）

送付先：〒210-0004 川崎市川崎区宮本町6 明治安田生命川崎ビル2階
川崎市教育委員会事務局 職員部教職員人事課

(3) 申込期限

令和5年5月9日（火）消印有効

7 第1次試験免除者の選考等

(1) 選考

提出書類の内容を総合的に評価し、第1次試験免除者を選考する。

(2) 選考結果の通知

選考結果の通知は、被推薦者あての通知を同封し6月初旬に大学へ送付する。

(3) 第1次試験免除となった者への受験票等の送付

受験票を6月末日までに被推薦者へ発送する。また、7月末日までに第2次試験〔実技試験(該当する校種等・教科のみ)・面接試験〕の詳細を文書にて被推薦者に送付する。

(4) 第1次試験免除とならなかった者の取り扱い

令和5年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験の一般選考の受験者として取り扱い、別途、本人に受験票を6月末日までに送付する。

8 大学推薦による受験等

(1) 第1次試験

第1次試験免除とならなかった者は、一般選考の第1次試験の対象者とする。

ア 試験日

7月9日(日)

イ 試験会場(予定)

試験会場は次のとおりとする

※ 中学校/高等学校「英語」は川崎会場での受験とする。

(ア) 川崎会場

a 川崎市立川崎高等学校及び川崎市立川崎高等学校附属中学校

住所：川崎市川崎区中島3-3-1

※ 川崎高等学校と川崎高等学校附属中学校は同じ敷地にあります。

※ 神奈川県立川崎高等学校とは異なります。

b 川崎市立幸高等学校

住所：川崎市幸区戸手本町1-150

c 川崎市立橘高等学校

住所：川崎市中原区中丸子562

(イ) 愛知会場

秀英予備校 名古屋本部校

住所：愛知県名古屋市千種区内山3-23-12

(ウ) 宮城会場

秀英予備校 仙台北部校

住所：宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町3-23

(2) 第2次試験

第1次試験免除となった者は、次のとおり第2次試験を受験する。

ア 小論文B

(ア) 試験日

7月9日(日)

※第1次試験日に「小論文B」(第2次試験扱い)を受験する。

(イ) 試験会場

対象となる全ての校種等・教科で、8(1)イに記載する川崎会場、愛知会場又は宮城会場のいずれかを希望することができる。

イ 実技試験

音楽、美術、英語の申込者については、次のとおり実技試験を受験する。

(ア) 試験日

8月8日(火)

(イ) 試験会場(予定)

川崎市立川崎高等学校及び川崎市立川崎高等学校附属中学校

住所：川崎市川崎区中島3-3-1

※ 川崎高等学校と川崎高等学校附属中学校は同じ敷地にあります。

※ 神奈川県立川崎高等学校とは異なります。

ウ 面接試験

(ア) 試験日

a 小学校

8月10日(木)～8月22日(火)のうち教育委員会が指定する1日

b 中学校/高等学校・高等学校(工業)・特別支援学校・養護教諭

8月23日(水)～9月15日(金)のうち教育委員会が指定する1日

※ 面接試験は、諸事情により、日程、期間等が変更となる場合がある。

(イ) 試験会場(予定)

a 小学校

川崎市立小杉小学校

住所：川崎市中原区小杉町2-295-1

b 中学校/高等学校・高等学校(工業)・特別支援学校・養護教諭

川崎市教育会館

住所：川崎市中原区下沼部1709-4

エ 校種等・教科ごとの試験項目 (○が付いている試験項目を受験)

校種等・教科		試験項目			
		実技試験	場面指導	個人面接	小論文B (第1次試験日に実施)
小学校		—	○	○	○
中学校/ 高等学校 ※高等学校 (工業を除く)	国語・数学・理科・ 技術・家庭	—	○	○	○
	音楽・美術・英語	○	○	○	○
高等学校(工業)		—	○	○	○
特別支援学校		—	○	○	○

オ 試験内容

後日公表する受験案内に記載のとおりとする。

カ 結果通知

第2次試験の選考結果は、大学及び被推薦者へ令和5年10月13日(金)(予定)に文書にて通知するとともに川崎市教育委員会のホームページに第2次試験合格者の受験番号を掲載する。また、合格者については、令和6年度川崎市立学校教員採用候補者名簿に登載する。

9 その他

- (1) 第1次試験免除となり最終合格者となった者は、推薦を受けた大学の卒業後又は大学院の修了後速やかに卒業証明書又は修了証明書を提出するものとする。
- (2) 第1次試験免除となり最終合格者となった者が、推薦を受けた大学を卒業又は大学院を修了することが出来なかった場合には、最終合格者となっても名簿登載は取り消され、その一切の権利を失う。
- (3) 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の写しを提出した者については、「特別選考V」と同等の配慮を行うものとする。

(様式1)

川崎市教育委員会 教育長 様

令和5(2023)年 月 日

大学名

代表者名

印

推薦書

令和5(2023)年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験において、本大学に在学中の次の学生を推薦いたします。

1 推薦者氏名・生年月日(年齢)

氏名 _____ 昭和・平成 _____年 _____月 _____日 _____歳
(令和6(2024)年4月1日現在)

2 学部及び専攻

3 「コアサイエンスティチャー」の認定の有無(予定者を含む)

有 ・ 無

4 第1次試験免除後の小論文B(2次試験扱い)希望受験会場

川崎会場 ・ 愛知会場 ・ 宮城会場

※受験会場は受験者数に応じて決定されます。ただし、英語受験者については第1次試験が免除とならなかった場合、川崎会場が受験会場となります。

5 推薦理由

(1)人柄、性格、学業状況、教員としての適性・意欲など

(2)在学中の特筆すべき経験・活動歴

(3)成績評価値

	秀・優 (S・A) ①	良 (B) ②	可 (C) ③	合計習得単位数 (①+②+③)
修得単位数				
合計得点	※	※	※	※

成績評価値

※

※の部分は記載しないでください。

* 修得した科目の成績を、秀・優 (S・A) 5点、良 (B) 3点、可 (C) 2点に換算し、その数値に単位数を乗じその総和を全修得単位数で除した数値 (小数点第3位を四捨五入) を評価値とする。

記載責任者署名

推薦を受ける者との関係
(指導教授・キャリア支援担当など)

川崎市教育委員会 教育長 様

大学名

代表者名

推薦書結果報告書

令和5(2023)年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験において、本大学に在学中の学生の推薦結果は、以下の通りです。

1 卒業予定者・修了予定者推薦

校種等・教科	推薦人数 (合計)	実施要項5-(4) 該当者の有無 (コアインスティーチャー)	実施要項5-(5) 該当者の有無 (身体等障がい者)
小学校(卒業・修了見込者)		□ 有 ・ □ 無	□ 有 ・ □ 無
中学校/高等学校(国語)			
中学校/高等学校(数学)			
中学校/高等学校(理科)			
中学校/高等学校(音楽)			
中学校/高等学校(美術)			
中学校/高等学校(技術)			
中学校/高等学校(家庭)			
中学校/高等学校(英語)			
特別支援学校			

2 大学3年次在籍者推薦

校種等・教科	推薦人数 (合計)	実施要項5-(2) 該当者の有無 (身体等障がい者)
小学校(大学3年次在籍者)		□ 有 ・ □ 無

3 大学推薦関係連絡先

(1) 所属

(2) 職名

(3) 担当者名

(4) 電話番号

(5) FAX番号

※ 推薦結果報告書については、推薦該当者の有無にかかわらず川崎市教育委員会事務局教職員人事課まで郵送又はFAX(044-200-2869)にて送信してください。